



NATIONAL INSTRUMENTS™  
**LabVIEW™**  
 Real-Time

## ソフトウェアをホストコンピュータにインストールする

リアルタイムアプリケーションの開発を始める前に、LabVIEW Real-Time (RT)をホストコンピュータにインストールします。ホストコンピュータはWindows 2000/NT/Me/9xを搭載しているコンピュータで、RTシリーズPXIシステムと同じネットワークに接続されていなければなりません。アプリケーションを開発し、ネットワークを通してホストコンピュータを使用して、RTシリーズPXIシステムにアプリケーションをダウンロードします。ホストコンピュータは、RTシリーズPXIシステムを構成するため、同じサブネット上にある必要があります。

## LabVIEWをインストールする

1. LabVIEWのCD をCDドライブに挿入します。
2. セットアッププログラムを実行します。画面に表示される手順に従います。
3. [www.ni.com/jp/register](http://www.ni.com/jp/register)から製品のオンライン登録を行います。またLabVIEW 登録カードの記入欄に必要事項を明記した上、ナショナルインスツルメンツへ郵送する事も可能です。登録後、製品のサポート、アップグレードおよび製品に関する重要な情報をお届けします。
4. 初めてLabVIEWをお使いになる場合は、LabVIEWの起動時に表示される**LabVIEW**ダイアログボックスの**LabVIEW**チュートリアルボタンをクリックして、LabVIEWチュートリアルの練習問題を行うことをお勧めします。





## LabVIEW Real-Timeモジュールをインストールする

1. LabVIEWのCDを取り外します。LabVIEW Real-TimeのCDをCDドライブに挿入します。
2. autorun.exeを実行します。画面に表示される手順に従います。

## RTシリーズPXIシステムの取り付けと構成


### RTシリーズPXIシステムのコンポーネントを取り付ける

下記の手順に従って、RTシリーズPXIシステムのすべてのハードウェアコンポーネントを取り付けてください。

1. RTシリーズPXIコントローラを取り付ける前に、シャーシを電源に接続します。電源コードでシャーシを接地し、モジュールを取り付けている間、電氣的損傷から保護します。  
 **注意:** ユーザ自身とシャーシを電氣的損傷から保護するため、RTシリーズPXIコントローラのインストールが終了するまでシャーシを外したままにしておきます。
2. シャーシ内のシステムコントローラスロット(スロット1)へのアクセスを妨げるパネルまたはカバーを取り外しまたは開きます。
3. ケースの金属部分に接触し、衣服または体に帯電した静電気を放電します。
4. 脱着ハンドルが下向きになっていることを確認します。システムコントローラスロットの上部と下部にあるカードガイドにRTシリーズPXIコントローラを揃えます。  
 **注意:** RTシリーズPXIコントローラを挿入するときに、脱着ハンドルを上向きにしないでください。ハンドルが下向きの位置でないとシャーシの脱着レールの妨げになり、モジュールは適切に挿入されません。
5. ハンドルが脱着レールにはまるまで、ハンドルを持って、モジュールをシャーシにゆっくりとスライドさせます。
6. 脱着ハンドルを上げて、モジュールをバックプレーンにあるソケットコネクタにしっかりと差し込みます。RTシリーズPXIコントローラのフロントパネルは、シャーシのフロントパネルと平行でなければなりません。
7. フロントパネルの上部と下部にある4つの取り付けねじを締めて、RTシリーズPXIコントローラをシャーシにしっかりと固定します。
8. (オプション) RTシリーズPXIシステムにファストイーサネットを追加する場合、手順2-7に従ってPXI-8211カードを接続します。
9. その他のPXIカードを取り付ける場合も、手順2-7に従ってシャーシに接続します。
10. 取り付けが適切かどうかを確認します。
11. シャーシのパネルまたはカバーを元に戻すまたは閉じます。

### RTシリーズPXIシステムを構成する

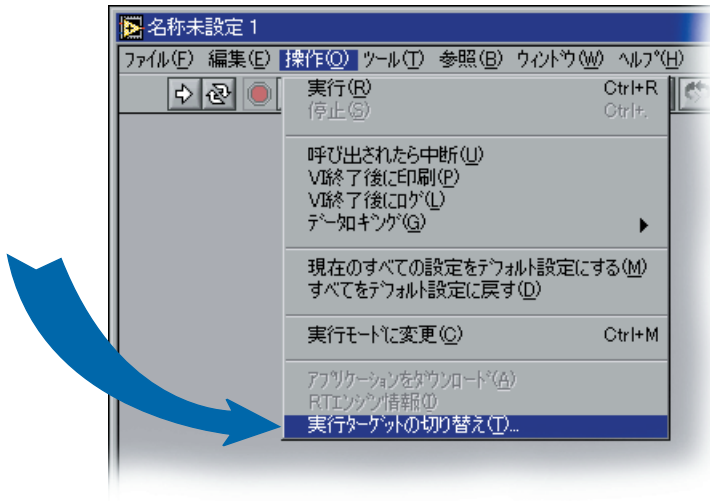
下記の手順に従って、RTシリーズPXIシステムを構成します。

1. RTシリーズPXIコントローラをネットワークに接続して、コントローラの電源をオンにします。
2. ホストコンピュータのデスクトップ上にある**Measurement & Automation**エクスプローラのアイコンをダブルクリックします。
3. Measurement & Automationエクスプローラの左のペーンにあるリモートシステムを拡張します。システムがリモートシステムの下にシリアル番号をデフォルト名で表れます。  
 **メモ:** ホストコンピュータは、RTシリーズPXIシステムを構成するため、同じサブネット上にある必要があります。
4. Measurement & Automationエクスプローラ内のシステムをクリックして、右のペーンにあるネットワーク設定タブをクリックします。適切なネットワーク設定を記入します。正しいネットワーク設定が不明の場合、IPアドレスを自動的に取得(DHCP)を選択することができます。さらにアシスタントが必要な場合、システム管理者にお問い合わせください。
5. 適用ボタンをクリックします。
6. はいをクリックして、リモートシステムを再起動します。

## アプリケーションを起動する

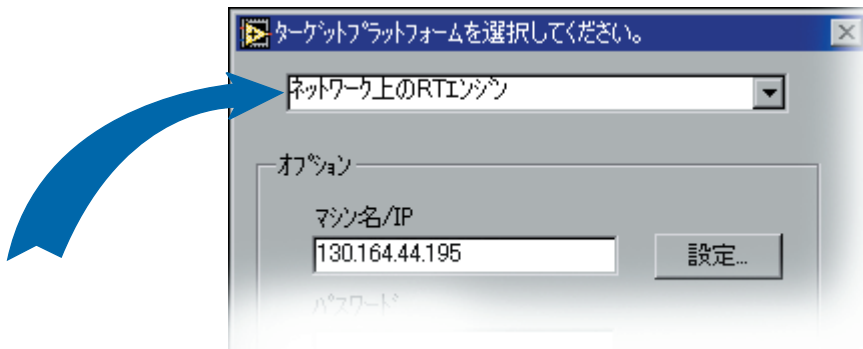
以下の手順に従って、RTシリーズPXIコントローラにLabVIEW Real-Timeをターゲットします。

1. LabVIEWを起動します。
2. 次の図のように、新規VIから操作→実行ターゲットの切り替えを選択します。



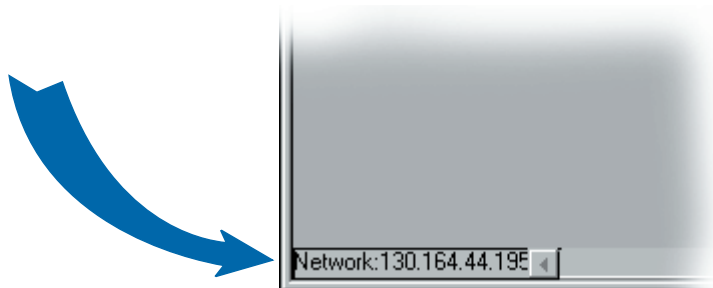
ターゲットプラットフォームを選択してくださいダイアログボックスが表示されます。

3. 次の図のように、プルダウンメニューからネットワーク上のRTエンジンを選択します。



4. RTシリーズPXIシステムのIPアドレスを指定します。OKボタンをクリックします。

以下の図のように、フロントパネルの左隅にユーザの選択したハードウェアターゲットのIPアドレスが表示されます。その後に行う実行は、RTシリーズPXIコントローラに自動的にダウンロードされます。



## アプリケーションを作成する

これでLabVIEW Real-Timeのアプリケーションを作成する準備が整いました。LabVIEW Real-Timeの詳細については、以下の資料を参照してください。

- LabVIEW Real-Time User Manual: LabVIEW RTを使用して決定的なアプリケーションを作成する際の詳細については、このマニュアルを参照してください。
- RT Series PXI/CompactPCI Controller User Manual: LabVIEW RTとともにRTシリーズPXIシステムを使用する際の詳細については、このマニュアルを参照してください。
- LabVIEW Real-Time Help: LabVIEW RT VIの詳細については、このヘルプファイルを参照してください。
- Measurement & Automationエクスプローラヘルプ: RTシリーズPXIシステムの構成の詳細については、このヘルプファイルを参照してください。



[ni.com/jp](http://ni.com/jp)

[ni.com/jp/support](http://ni.com/jp/support)

